

# 栃の木からの手紙

2016年 6月号

		有機 JAS 畑 面積 209a				作威:20160526	
休 閑 緑 肥			自 休	家 閑	野 緑	菜 肥	11a
	緩 衝 地 帯	メ ー ク イ ー ン	シ ャ ド ー ク イ ー ン	ノ ー ザ ン ・ ル ビ ー	と う や	き た あ か り	さ や あ か ね
ひ ま わ り 4 本 7a	12本 18a	12本 18a	12本 18a	26本 39a	26本 39a	24本 37a	6a 16a

5月下旬、オホーツク高橋農場の自然農法の畑（有機JAS取得）は、作付けが終了しました。

先月お伝えした、自然農法ガイドラインの改定をこの圃場の作付けに当てはめると、メイクインからさやあかねの芋は「自然農法」。小麦と黒大豆は「自然農法プレミアム」といった区分けに該当し、資材に依存しない栽培方法でレベルの高い自然農法を行っています。

秋播小麦は、雑草抑制試験として栽培していますが、順調に生育した場合の収穫や活用方法を考えておかななくてはなりません。

6月 水 無 月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- 5日： 芒種 : 新月 : 旧 5月 1日
- 20日： 満月 : 旧 5月 16日
- 21日： 夏至

左下写真は、5月27日の自然農法畑の小麦と大豆播種の様子。小麦は雪融け時期には、枯れた様になっていてこれ程まで緑になるとは思いませんでした。

黒大豆は、黒い瞳という品種（自家種2年目）を昨年より面積を増やして播種しました。

さて、5月21日（土）に美幌町マナビティセンタで行われた「家庭菜園セミナー」は11名の参加がありました。

セミナーの中で、参加者から沢山の質問等があり、皆さんの家庭菜園に対する意気込みを感じました。

セミナー終了後、私は早速ホームセンターへ行き「土」と「トマトの苗」を購入して帰り、以前ダイソーで購入した容器に穴を開けてトマトを移植しました。このとき、セミナーの中で出た「容器の下には、赤玉を入れる…」「私は、断熱材を切っ

て入れてありますよ…。」の意見を思い出し、取り入れて見ました。後から気付いたのですが、断熱材をネットに入れてから土の下に入れたら後が楽だと思いました。

